



浜田屋本店の瓦版 初版

株浜田屋本店 TEL:0799-28-0330 FAX:0799-28-1556

2016年11月発行

～ 大切な方にお送りする情報誌 ～

◆日本発祥の地”淡路島”◆

いつもお世話になっております。淡路島の食品加工会社、(株)浜田屋本店代表の濱田昌宏です。浜田屋本店の瓦版「初版」をお送りいたします。

さて、ご存じの方もいらっしゃるかと思いますが、淡路島は今年「日本遺産」に認定されました。淡路島は、古事記に出てくる国生みの「おのころ島」と言われています。イザナギ、イザナミの夫婦の神が、天の沼矛(アマのヌボコ)で海をまぜて、その雫が落ちて、潮が固まり出来た最初の島だと言われています。おのずから凝り固まったので「おのころ島」というみたいです。つまり、日本発祥の地という伝説の島なのです。

このように淡路島は歴史ある島で、これまでに数々のお宝が発見されています。まず、洲本市の古墳からは邪馬台国の女王「卑弥呼」の鏡で有名な「三角縁神獣鏡」(洲本市立淡路文化資料館に展示中)が一枚発見されております。又、日本に鉄がなかった時代、北淡町の山頂付近から、鉄の斧などの加工場跡が発見されて話題になりました。鉄のルーツは、隕石をシリアのダマスカス地方で加工したのが最初と言われています。もしかしたら、その一族が海のシルクロードを通過して淡路島に流れ着き、加工したのかもしれないです。(シュメール文明)。以前、神戸の知人のイラン人に、中東から遠い日本へ来た理由を聞いたら、2000年以上前からシルクロードを通過してペルシア絨毯の商人(キャラバン隊)が日本へ来ていたのがルーツだと聞きました。なるほど、そういう理由があったのか!

淡路島の一部地区には、平家の武将の一族が多いと言われています。温暖な気候、海の幸、山の幸に恵まれているので、都会に疲れた人がゆっくり過ごすには昔から最適だったということなのです。近年では関東からの移住者も増えています。神戸や大阪からも明石海峡大橋を渡ってすぐなので、毎月来る人が増加中です。

そんな歴史ある淡路島から、少しばかりマニア向けの情報を提供していき、「淡路島のファン」を増やしていければと思います。

◆スタッフからの一言◆

最近気候が変? 「暑さ寒さも彼岸まで」なんて言われていた季節の変わり目ですが、最近では彼岸が過ぎても暑い日が続いたり、かと思えばいきなり寒くなったりなんてことがよくあります。心なしか秋と春が短くなっているように感じるのは気のせい? また、昔は11月の弁天さんのお祭りには雪がちらちら降ってすごく寒かったんですが、このところ淡路島で雪を見るのがなくなってきました。これって、よく聞く「地球温暖化」のせいだったりするのかな。(担当:中山)

【浜田屋本店の会社概要】

- ◆商号: 浜田屋本店
- ◆設立: 昭和41年1月5日
- ◆所在地: 兵庫県洲本市安乎町平安浦 1864-8
- ◆HP: <http://www.hamadaya-honten.jp/>
- ◆TEL: 0799-28-0330 FAX: 0799-28-1556

【社長のプロフィール】

- ◆濱田 昌宏 (はまだ まさひろ)
- ◆誕生日: 昭和34年3月30日
- ◆出身地: 兵庫県洲本市(淡路島)
- ◆趣味: 考古学、日本の超古代史研究
- ◆口ぐせ: さあ そこやがな

